

#### 50周年の重みを大切に

富浜町内会は昨年11月に50周年を迎え、老人憩の家『栄楽園』で記念式典祝賀会を行いました。祝賀会では、町内会活動に尽力された10人の功労者を表彰したほか、カラオケ大会やビンゴゲームなどで楽しみました。参加者は、これまでの活動を振り返り、50周年の重みを大切にしながら今後も住みよい地域づくりを誓い合いました。

#### 富浜町内会

会長 亀山 秀一



#### 合同行事で地域交流

新川町内会（由井武彦会長）、プレハブ町内会（岡田敏治会長）・香風町会（三浦忠夫会長）は、地域の子どもたちに昔ながらの正月の風景を楽しんでもらうため、隣接する3つの町会・町内会合同の『世代間交流餅つき会』を実施しました。子どもたちは、楽しみながら餅をつき、おばあちゃんにあんこ餅の作り方を教わりました。夏にも合同で、盆踊り大会を実施する予定です。



#### 室内で体を動かしてリフレッシュ

旭ヶ丘町内会は、冬の健康維持と地域住民の親睦を深めるため『冬季室内レクリエーション』に力を入れています。町内会の集会施設で、卓球や室内パークゴルフをして、勝敗にこだわらず心地よい汗を流して楽しんでいます。参加者は、室内競技で体を鍛え、屋外でスポーツのできる季節を待ちわびています。

#### 旭ヶ丘町内会

会長 関 國男



#### 拍子木で戸締り用心・火の用心

新川第二町内会は、毎年年末に犯罪や火災・交通事故防止を呼び掛ける『町内会歳末火災・防犯予防パトロール』を実施しています。住宅街や街灯の少ない場所などで、昔懐かしい拍子木を鳴らして「戸締り用心・火の用心」と、町内を声高らかに響き渡らせながら、夜の見回りを行いました。

#### 新川第二町内会

会長 佐藤 好正

